

第568号

倶楽部

Naraken
Keizai
Club



一般社団法人 奈良県経済倶楽部

〒630-8215 奈良市東向中町6番地 TEL0742-23-3661 FAX0742-23-6844

HP <https://narakenkc.sakura.ne.jp> E-mail nakeiku@energy.ocn.ne.jp

印刷所 共同精版印刷株式会社

2月号

- 令和7年4団体合同新年名刺交換会 ①
- 新春吉例講演会 ②③
- 倶楽部往来・県内経済情報 ④

令和7年4団体合同新年名刺交換会



新春の恒例・新年名刺交換会が、1月7日（火）午前10時30分から、JR奈良駅西側のホテル日航奈良で開催された。当部及び、奈良商工会議所、奈良経済産業協会、奈良経済同友会の4団体が合同で開催しているもので、県内の政界、経済界、行政関係者ら約670人が参加した。

来賓の山下奈良県知事は「今年は大阪・関西万博開催の年。県としても、この機会に奈良に足を延ばして頂けるよう考え、県経済の活性化に繋げたい」と挨拶。仲川奈良市長は「今年が昭和100年でもあり、大阪・関西万博開催の年。県内企業の皆様にもこのチャンスを生かして頂きたい」と挨拶した。続いて、馬淵澄夫衆議院議員、高市早苗衆議院議員、小林茂樹衆議院議員、佐藤啓参議院議員も祝辞を述べた。

このあと、奈良商工会議所の小山新造会頭のご発声で乾杯し、参加者は時間の許す限り交流を深めた。



令和七年 新春火曜午餐会 新春吉例 講談会

企画：(株)伝播堂 協力：上方講談協会 上方講談谷四座

講談師 **旭堂南喜**
きょくどうなんき

<プロフィール>

高校卒業後、吉本NSCへ入学し、卒業後、吉本新喜劇入団。30歳で退団。33歳で講談師へと転身する。

令和元年 四代目旭堂南陵に弟子入り
令和二年 四代目旭堂南陵の急逝により旭堂南鷹のかり弟子となる
上方講談谷四座に合流し、YouTubeデビューを果たす

現在は、兵庫県小野市の実家に暮らし、北播磨地区を中心に定期的な講談会を開催しています。

また、谷町六丁目にて「チーム南鷹の会」や「競馬講談会」などを定期的で開催しています。



令和7年1月21日(火)本年最初の午餐会が開催されました。1月とは思えない3月並みの暖かさで好天に恵まれました。1月の午餐会吉例の上方講談ですが、今年は旭堂南喜(きょくどうなんき)さんをお招きして講談をご披露いただきました。

<旭堂南喜プロフィール>

兵庫県小野市出身
高校卒業後、吉本のNSCを経て吉本新喜劇へ入団。当時は毎月1回は吉本新喜劇のテレビ中継にも出演していました。
30歳で退団。33歳の時、令和元年に講談師の四代目旭堂南陵に入門。しかし、翌年に南陵が急逝。時はコロナ禍。数多くの劇場が閉鎖され活動の場も無くなった折に、YouTubeでの活動を主とした「上方講談谷四座」に合流。座長の旭堂南鷹の預かり弟子となります。現在は、谷町六丁目にあります「チンドン商会」を拠点に講談を行っております。

まずは、自己紹介から始まりまし

た。開口一番「私、鈴木福くんに似てるって言われます」と。すると会場から納得の反応が。それもそのはずで、以前テレビ番組で審査員満場一致で認められており、お墨付きを得ていたのです。以前は「福くんが私に似ている」と言っていたのですが、今では「僕が福くんに似ている」と言っているそうです。枕話も一通り終わり、いよいよ講談へと入っていきます。

「般若寺の焼き討ち」あらすじ

徳川家康が大坂城を攻めようと、南都奈良の般若寺に滞在。そこに真田幸村が地雷火をしかける。爆発の最中、家康は般若寺から逃げるが、そこに現れたのが大坂方の薄田隼人(すすきだはやと)。家康と薄田の追いかっけこがは

じまる。家康は落馬をし命を取られる寸前のところで、家来の本多出雲守忠朝が薄田の前に立ちはだかる。その隙にヤブに逃げ込む家康。そこにいた乞食の永順。永順におぶってもらって逃げ始めた家康。しかし、夜が明け永順の首筋にウジが這っているを見て怖がって下ろしてもらう。家康が再び一人で逃げているときに出会ったのが、桶屋の三右衛門。カンナくず入れに匿う。そこに幸村がやってきて桶屋に槍を向けるが口を割らない。幸村は大坂城へ帰る。本多出雲守が家康を探しに桶屋へやってくる。家康と本多、再会。

<5分間中入り>

阿武松緑之助(おうのみつ みど)

りのすけ)あらすじ

能登に長吉と言う大変な大飯食らいの若者がいました。日に5升の米を食らっておりましたが、親が稼いでも長吉の米代で消えてしまうと言うことで、相撲取りを目指します。

まずは武隈部屋へ参ります。ここでも大飯食らいを發揮し、日に7升の米がなくなります。その異常さに「米を盗んで売っている」との嫌疑をかけられ一両の金と共に部屋を追い出されます。途方に暮れる中、この一両で腹一杯飯を食うてから死のうと決断し宿屋へ入ります。すり鉢を茶碗替わりに3升のおひつの飯を食らいます。3升をおかわりしてあつという間に6升を平らげます。宿屋の主人の橘屋は、泣きながら飯を食らう長吉を不便に思い

話を聞き、翌日鑿山の部屋へ連れていきます。無事に弟子入りした長吉は橘屋の恩に報いるように稽古を重ね二年後には十両へ出世。以後も順調に出世し前頭筆頭へ。四股名も小柳と改めこの年の回向院の初場所で飯敵である阿武隈と対戦することとなります。

土俵上で取り組む二人。お互いに過去の出来事を反省し、双方「すみません」の詫びを言い合う。観客は何を見せられているのかと唾然とするが、若さの小柳が釣り出しで勝利。大関、横綱と上り詰め、長州公より「阿武松緑之助」の名を頂きました。

これにて新春午餐会は閉幕しました。来年の新春午餐会は、五年目を記念して上方講談協会会長であ

る旭堂南左衛門師匠の登場となります。今年、芸歴五十年を迎え、上方講談界の頂点に立つ南左衛門の講談をお楽しみください。また、4月13日(日)に国立文楽劇場にて記念の講談会を開催いたします。

旭堂南左衛門
芸歴五十年記念講談会
令和七年 4月13日(日)
祝賀11:30 開演12:00 国立文楽劇場小ホール
基本料4,000円(税別)
06-6445-8480 kamigatakodan@gmail.com

三菱自動車
奈良中央三菱自販(株)
本社 奈良市三条栄町3-6
TEL 0742-34-7671(代)
奈良本店
大和郡山店
橿原店
クリーンカー奈良中央店

奈良交通株式会社
本社
〒630-8651 奈良市大宮町1-1-25
TEL: 0742-20-3116 (代表)
FAX: 0742-27-0727

大切にしています
技術と心
株式会社 松田組
代表取締役 松田英志
〒630-8137 奈良市恋の窪一丁目十番十四号
☎ 0742-34-4351(代表)

法律問題を適切に解決するために、お気軽にお電話下さい
奈良 川崎法律事務所 検索
川崎法律事務所
TEL (0742) 22-9000
奈良市花芝町9番地の2 川崎ビル
弁護士 川崎 祥記 弁護士 前川 典彦
弁護士 片山 賢志 弁護士 大寺 健太
◆相続・遺言 ◆企業経営法務 ◆交通事故 ◆離婚
◆不動産 ◆医療法務 ◆債権回収 ◆訴訟・法律相談全般

NARA TOYOTA GROUP
奈良トヨタ株式会社
本社
〒630-8141 奈良市南京終町2丁目269番地
毎週月曜定休日(祝祭日を除く)
☎: 0742-61-3301
お客様相談室 : 0120-288-770(フリーコール)

豊祝
HOSHUKU
〒630-8444
奈良市今市町405
奈良豊澤酒造株式会社
TEL 0742-61-7636
FAX 0742-61-7658

奈良中央墓園 (奈良市営 東山霊苑前)
～奈良市内に すぐ相談
やすらぎの公園墓地誕生～ ・ご用命は
打谷石材(株)
ご夫婦仲良く(お墓参り)
0120-522-749

FUJITSU
電話とネットワークでお客様に安心と安全をご提案
関西通信建設株式会社
〒630-8451
奈良市北之庄町66番地1
TEL: 0742-63-7177

人と自然を、技術でむすぶ。
奥村組
OKUMURA CORPORATION
社長 奥村 太加典
本社 〒545-0053 大阪市阿倍野区松崎町2-2-2
TEL 06(6621)1101
奈良支店 〒630-8241 奈良市高天町38-3 近鉄高天ビル
TEL 0742(22)5001

令和7年2月の予定

※予定は変更になる場合があります

【火曜午餐会】第1、第3火曜日を定例に、12時15分から火曜午餐会、12時45分から定例講演会を開催します。

【定例講演会】

▽第1例会 4日（火）

講師：奈良県ユニセフ協会 事務局長 中川喜照氏

テーマ：「ユニセフと地球の子どもたち」

▽第2例会 18日（火）【公開講演会・法華寺友の会共催】

講師：関西大学特別任命教授・社会安全研究センター長 河田恵昭氏

テーマ：「奈良県における防災対策を考える」

【第3回スマホ教室・アプリ編】（全4回）2月6日（木）・2月20日（木）

【囲碁会】8日（土）、15日（土）、16日（日）、22日（土）の4回、13：00～3階会議室で開催します。

【中国語会話教室】祝日を除く3日（月）、10日（月）、17日（月）の3回、10：00～5階小会議室で開催します。

【ハングル勉強会】祝日を除く3日（月）、10日（月）、17日（月）の3回、13：30～5階小会議室で開催します。

【無料法律相談室＝会員限定】ご希望の方は、顧問弁護士と日程調整致しますので事務局にご連絡下さい。

県内経済情報

【概況】

2024年12月度の奈良県企業倒産件数（負債額1,000万円以上）は12件、負債総額は13億9,700万円だった。件数は前月比で2カ月ぶりに増加し二桁を記録。負債総額は10億円を超え、今年で2番目の多さとなった。

【当月の特徴】

- * 産業別…「サービス業他」が4件で最多、「小売業」が3件、「建設業」「卸売業」が2件。
- * 業種別…「建設業」「機械器具卸売業」「機械器具小売業」「他のサービス業」がそれぞれ2件。
- * 原因別…「販売不振」が9件で最多。「既往のシワ寄せ」が3件。
- * 形態別…「破産」が11件で殆どを占める。「特別清算」が1件発生。
- * 資本金別…「個人企業他」が4件で最多。「5百万円以上」が3件と続く。
- * 負債別…「1千万円以上」が8件で小口が殆どを占める。「5億円以上」が1件発生。
- * 従業員別…「5人未満」が12件で全てを占める。
- * その他…「新型コロナウイルス」関連倒産は1件。（判明分）。

【今後の見通し】

内閣府が12月に発表した「月例経済報告」によると、景気は「一部に

足踏みが残るものの、緩やかに回復している」、先行きについては「欧米における高い金利水準の継続や中国における不動産市場の停滞の継続に伴う影響など、海外景気の下振れ」「物価上昇、アメリカの今後の政策動向、中東地域をめぐる情勢」について注意する必要があるとした表現を据え置いた。政策態度は「デフレ脱却を確かなものとするため、『経済あつての財政』との考え方に立ち、『賃上げと投資が牽引する成長型経済』を実現していく」としたうえで、「国民の安心・安全と持続的な成長に向けた総合経済対策～全ての世代の現在・将来の賃金・所得を増やす～」を閣議決定。日銀には、引き続き「賃金と物価の好循環を確認しつつ、2%の物価安定目標を持続的・安定的に実現することを期待する」とした。能登半島地震からスタートした2024年は異例づくしの年であった。日経平均は34年振りに過去最高を更新、日銀はマイナス金利を解除し、実に17年振りに「金利のある世界」が戻り、為替では1990年以来はじめて160円台/ドルの円安を記録した。そうしたなか、近畿地区企業倒産件数はついに2,600件を突破、奈良県内の倒産件数も2年連続で100件超えとなり増加基調

が続く。年前半においてはゼロゼロ融資の返済開始をトリガーとする倒産が目立った。6月のコロナ対応の支援策終了に合わせた駆け込みの利用もあり、夏場にはいったん落ち着いたものの、その後は価格転嫁不足、社会保険料滞納などへの対応も厳しさを増すなかで中小零細企業を中心に倒産件数は再び増勢気配も見える。また、県内中堅企業の倒産についてはコンプライアンスに係る問題が影を落とし、粉飾決算による大型倒産も発生した。2025年も大きな変化が待ち構える。米トランプ政権による関税政策次第では、大きな景気下振れリスクとなるほか、近畿経済との関係の強い中国経済の動向も気がかりだ。国内ではインバウンドが活況を呈しており、「大阪・関西万博」を控えて景気の浮揚観測もある一方、引き続き人手不足とコスト高に加え、徐々にではあるが金利も上昇が見込まれる。コロナ対応の資金繰り支援も終了しており、企業は地力を試される展開だ。大手企業の再編動向に係る影響なども想定され、企業倒産は引き続き高水準で推移する可能性が高い。

（株）東京商工リサーチ奈良支店調べ